

I 学校経営の基本構想



(1) 学校経営の基盤

①公教育としての基盤に立つ学校

教育関係諸法規、関係教育施策（「第三期須恵町教育振興基本計画」等）に基づく教育の充実を目指す。

②現代社会の要請に応える学校

生徒一人ひとりに「生きる力」をバランスよく育み、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、授業改善とカリキュラム・マネジメント等に取り組む。

③家庭・地域と協働し、信頼される学校

教育公務員としての使命と責任を自覚し、全職員が高い意識をもって不祥事防止に取り組み、家庭・地域との信頼関係を構築する。

家庭・地域との連携・協働を深め、「社会に開かれた教育課程の実現」を目指す。

(2) 学校経営の理念

「質の高い教育を提供し、生徒、教職員の人生を豊かにする」



(3) 須恵東中のミッション（めざす生徒の姿）

「予測困難な時代をたくましく生き抜き、社会に対応できる資質・能力を育成する」



○学力やそれを支える言語能力や情報活用能力、問題解決能力などの認知能力と意欲、協調性、粘り強さ、忍耐力、計画性、自制心、創造性、コミュニケーション能力などの非認知能力を校訓である「自主」「創造」「友愛」の視点でバランスよく育む。

○「中学校は、社会に出る準備をするところ」、生徒一人一人の個性を大切に、社会と共生するための力を育む。

○地域に愛着をもち、地域の担い手として町づくりに貢献しようとする力を育む。

(4) 須恵東中のビジョン（目指す学校の姿）



【カリキュラム・マネジメント】

教育活動を計画的かつ組織的に編成・実施・評価し、生徒が主体的に生き生きと輝く教育課程を提供します。

【授業改善】生徒が主体的に取り組む授業づくりに不断の努力をします。

【心の教育の推進】道徳教育やキャリア教育、地域との関わり等を通して、生徒の豊かな心の醸成に努めます。

【生徒支援】すべての生徒の社会的自立を目指し、支援に努めます。

(5) 須恵東中のバリュー（目指す教師の姿）



「自主」私たちは、生徒がAgency（自分の人生や社会をより良いものにするために、目標を設定し、行動する力）を獲得するために学び続けます。

「創造」私たちは、教育課程や教育活動をよりよく進化させていきます。

「友愛」私たちは、働く仲間と互いに助け合い、保護者・地域から信頼される教師を目指します。

【令7年度学校教育目標】

主体的に課題をみつけ自分の意志で行動し「自主」

粘り強く学んで新しい価値を見出し「創造」

他者と協力しながらよりよい社会をつくる「友愛」生徒の育成

【今年度の重点目標】

自分の人生や社会をよりよいものにするために、目標を設定し、
振り返り、責任をもって行動する生徒の育成

